

●～「学校における働き方改革」の取組目標～
『私たちのピース・リスト 2023』

< **暫定版**: 短期(R5・6年度)取組目標のみ >

ここに示した一つ一つの取組目標は、私たちの描く「学校における働き方改革」の“ワン・ピース”（一部分・一欠片）でしかありません。

児童生徒を支える教職員が“働きやすさ”と“働きがい”を実感できる学校づくりに向けて、関係者一人一人がこれらを私事として受け止め、その役割と責任の下、各々の取組を着実に進めることで「学校における働き方改革」は描かれていきます。

各市町村や各学校でもそれぞれの“ワン・ピース”を集めて、関係者で共有し、それぞれが目指す「学校における働き方改革」を描いていきましょう！

～「学校における働き方改革」の取組目標～

『私たちのピース・リスト 2023』＜暫定版：短期（令和5・6年度）取組目標のみ＞

No.	取組事項	設定の理由 (必要性や課題等)	改善等に向けた アプローチ例	取組主体 ◎：中心的役割
1. 学校運営体制の改善				
1	時間外勤務月80時間以上の教職員の状況把握と支援	・過労死ライン(時間外勤務月80時間)を超える教職員数の削減	✓時間外勤務月80時間以上となる要因の把握・分析 ✓管理職による適正な業務管理と支援	◎県教委 ◎市町村教委 ・学校
2	各教育委員会における働き方改革に係る取組状況等の情報発信	・各地域における働き方改革に関する理解醸成と情報共有	✓働き方改革に関するホームページの開設 ✓リーフレット・ポスター等の作成・配布 ✓県教育委員会による情報提供・支援	◎県教委 ◎市町村教委
3	教育職員の在校等時間の上限に関する教育委員会規則等の制定	・法令に基づき、教育職員の在校等時間の上限を教育委員会規則等で制定する必要がある	✓規則制定に向けた取組の推進・促進 ✓県教育委員会による情報提供・支援	◎県教委 ◎市町村教委
4	年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	・年度末・年度始めの繁忙期の負担軽減	✓始業式や修了式の日程の検討 ✓柔軟な時間割編成の工夫	◎県教委 ◎市町村教委 ◎学校
5	年間を通じた柔軟な時間割編成(日課表)の工夫	・勤務時間内における教材研究や教育活動等の時間の確保が必要である	✓年間指導計画の見直し・検討 ✓朝の活動や清掃活動等の設定の工夫	◎学校
2. 学校業務の改善				
6	各教育委員会から学校へ依頼する調査・報告等の整理・削減	・調査・報告等に係る業務負担の軽減	✓教育委員会内での調査物等の精査 ✓類似した調査物等の整理・削減 ✓調査方法等の検討・工夫	◎県教委 ◎市町村教委
7	行事の見直し及び会議の精選	・コロナ禍以前の行事や会議の再開等による負担の軽減	✓行事や会議の内容や方法、開催回数等の見直し ✓家庭訪問等の必要性の検討・見直し	・県教委 ・市町村教委 ◎学校
8	周年行事等の式典の見直し	・周年行事等の開催に係る業務負担の軽減	✓紙面あいさつ等による式典のスリム化・廃止 ✓運営主体等の見直し ✓Web配信等の活用	・県教委 ・市町村教委 ◎学校 ・その他

No.	取組事項	設定の理由 (必要性や課題等)	改善等に向けた アプローチ例	取組主体 ◎：中心的役割
9	ICTを活用した効果的・効率的な職員研修の推進	・研修に係る出張等の負担軽減	✓オンデマンドの活用等、研修内容に応じた研修の持ち方の検討 ✓研修内容の精選 ✓適切な開催時期の設定	◎県教委 ◎市町村教委
10	校則等の見直しの推進	・生徒指導提要(改訂版)に基づいた校則・指導の改善を図る必要がある	✓校則の在り方や考え方の再考 ✓生徒指導の取組の見直し	◎学校
11	学校におけるPTAの役割分担や活動内容等の見直し	・PTA活動等における教職員の負担軽減	✓休日における活動の廃止・削減 ✓勤務時間外の会議等の廃止・削減 ✓役員選出方法等の見直し	◎学校 ◎その他
12	教職員の地域行事等への参加等の見直し	・休日等の勤務時間外における教職員の負担軽減	✓市町村等の主催団体への要請 ✓教育課程への位置づけ(総合的な学習の時間等)の検討 ✓地域と学校の役割分担の明確化	◎県教委 ◎市町村教委 ◎その他
13	外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	・検定試験実施に係る教職員の負担削減・軽減	✓学校外での受験会場の活用 ✓教職員以外による実施・運営の検討 ✓複数校による共同実施の検討	◎県教委 ◎市町村教委 ◎学校 ◎その他
14	県立学校における年間指導計画とシラバスの見直し	・類似した計画等の整理	✓年間指導計画への統一の検討 ✓シラバス提出義務化の見直し	◎県教委 ◎学校
15	土日の散水や小動物の世話の見直し	・休日等における教職員の負担軽減	✓保護者や地域ボランティア等が協力できる仕組み作りの検討 ✓管理方法等の見直し	◎市町村教委 ◎学校 ◎その他
3. 教育活動の充実				
16	学校の実情に応じた働き方改革の取組の推進・支援	・各学校における働き方改革の理解促進と支援	✓管理職や教職員を対象とした研修会の開催 ✓PTA会議等における働き方改革の取組の検討	◎県教委 ◎市町村教委 ◎学校
17	校長会・教頭会・PTA等関係団体との学校における働き方改革の推進に関する意見交換等の場の設定	・校長会・教頭会・PTA等関係団体と県教育委員会との連携強化	✓会議等の設定に向けた各関係団体等との連絡・調整 ✓適切な情報提供・交換	◎県教委 ◎その他
18	初任者研修等の体系の見直し	・初任者研修等に係る教職員の負担軽減	✓初任者研修等の内容の見直し ✓初任者研修等の免除等の検討 ✓養成・採用・研修の在り方の検討	◎県教委 ◎市町村教委

No.	取組事項	設定の理由 (必要性や課題等)	改善等に向けた アプローチ例	取組主体 ◎：中心的役割
19	小中学校における県独自の学力調査等の実施・方法等の見直し	・各種調査等の実施に伴う教職員の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ✓各種調査結果等の活用状況と効果の分析 ✓実施回数や時期の検討 ✓実施方法等の検討 ✓類似の調査等の整理・削減 	◎県教委 ◎市町村教委
20	学校に依頼される外部団体主催の児童生徒向け各種コンクール等の募集方法等の見直し	・多種多様な各種コンクール等への応募、校内選考、取りまとめ等の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ✓関係団体等への情報発信・要請 ✓募集・応募等による学校の負担軽減を図る仕組み作りの検討 ✓団体への直接応募等の依頼 	◎県教委 ◎市町村教委
4. 部活動の在り方の見直し				
21	部活動の大会等の在り方・運営方法等の検討・依頼	・部活動の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ✓各関係団体等との連絡・調整 ✓適切な情報提供・交換 	◎県教委 ◎市町村教委 ◎その他
22	部活動の適切な休養日等の設定	・部活動の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ✓「部活動等の在り方に関する方針(改訂版)」の遵守 ✓部活動の活動状況の把握 	◎学校
23	学校における部活動指導体制の工夫	・全教職員で支えている部活動の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ✓近隣校との合同練習等の検討 ✓適正な数の部活動設置の検討 ✓複数顧問制、シフト制などの検討 	◎県教委 ◎市町村教委 ◎学校